



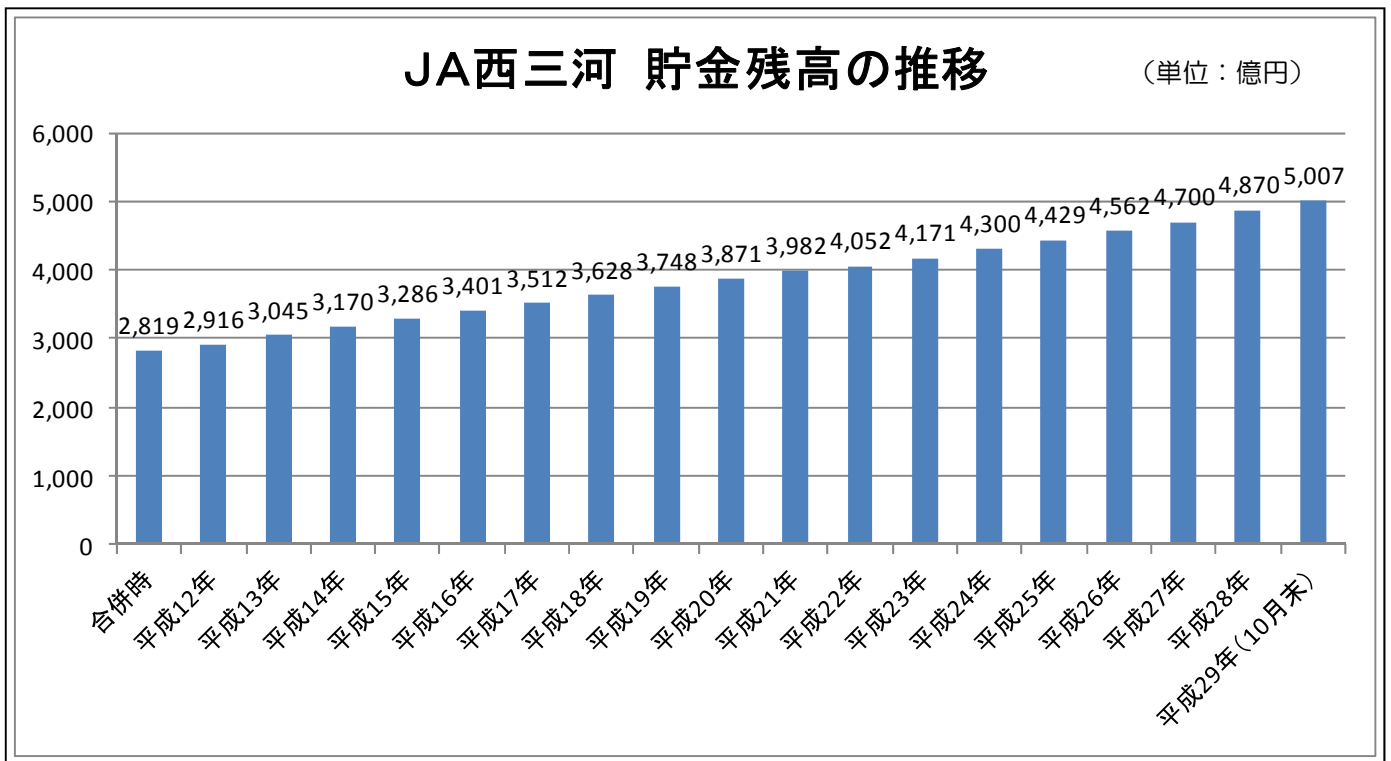
# JA西三河の信用事業

～「地域農業・農産物の魅力」活かした事業展開～

## ■JAの信用事業の概要■

JA西三河は2000年（平成12年）4月、旧西尾市・幡豆郡の5JAが合併して発足しました。発足当初の貯金残高は2,819億円。発足以降、地域の組合員・利用者のご愛顧のもとで年々貯金残高を増やしてきました。

近年は近隣金融機関との競争に対抗すべく推進活動・職員教育に力を注ぎ、2015年度からは金融部に推進活動・キャンペーンの企画立案などを専門とする「金融企画課」を設置。定期貯金・定期積金利用者に対して地元産野菜や加工品が当たる抽選券の配布や、JAの産直店舗で使える「産直応援チケット」の配布、全支店での「お客様感謝デー」の開催、支店だよりの発行などの新たな取り組みを通し、地域と農業とのつながりを強めています。



## ■金融事業を通じた地域農業支援の取組み■

JA西三河の中期計画では、金融部門において「金融サービスを通じた地域農業支援の取組」を掲げています。

主に、営農部との連携による資金相談や農業制度資金を利用した設備投資資金の融資、農林中央金庫のアグリエコサポート資金を活用した食農教育活動のサポートなどを実施。

また、夏と冬の貯金キャンペーンの際には地元農産物および加工品を抽選でプレゼントするキャンペーンを開催。契約者に抽選で農畜産物ギフトカタログをプレゼントする定期積金「つみたて！愛知」の取扱など、JAらしい商品展開も行っています。地域農業と農産物の魅力を活かした取り組みにより、事業量の増大とあわせて地域農産物の売上増加と地産地消の流れを生み出し、農家所得向上を目指しています。



農業応援定期積金「つみたて！愛知」のチラシご契約の方の中から抽選で12万人（県下計）に農畜産物ギフトカタログをプレゼントする

# JA西三河 貯金5,000億円達成 記念式典・講演会ご案内



講演タイトル

「どうなる日本!？」  
政治経済の明日を読み解く」



**【式典実施日】**  
平成30年  
**3月27日(火)**

**【場 所】**  
西尾市文化会館  
大ホール

**【スケジュール】**  
12:30~ 受付  
13:30~14:00 式典  
14:00~15:00 辛坊治郎氏講演会

## 辛坊治郎氏

### プロフィール

1956年鳥取県米子市生まれ 大阪府岸和田市出身

- 1980年早稲田大学法学部卒業
- 同年 読売テレビ放送株式会社入社  
アナウンサー、キャスター、  
ドキュメンタリープロデューサーなどを担当
- 1993年 報道局解説委員
- 1996年 USA(アメリカ国務省文化交流庁)の招きで米国メディア研究
- 1997年~1998年 ニューヨークベース大学客員研究員
- 2000年 報道局情報番組部長
- 2004年 芦屋大学客員教授
- 2009年 読売テレビ解説委員長
- 2010年 読売テレビ放送株式会社退社
- 同年 (株)大阪総合研究所代表就任

現在  
株大阪総研代表、  
読売テレビ、ニッポン放送等でキャスター、ニュース解説を担当

### 著書

- 「冒険訓」光文社
- 「辛坊訓」光文社
- 「この国で起きている本当の事」朝日新聞出版
- 「日本の恐ろしい真実」角川SSC
- 「日本経済の真実」「日本経済の不都合な真実」幻冬舎
- 「中国 この覆立たしい隣人」実業之日本社
- 「TVメディアの興亡」(集英社)など多数

## JA西三河貯金5,000億円達成記念

# 辛坊治郎氏 講演会

参加  
無料

ご参加いただいた方には記念品を贈呈致します

- お申込み方法 下記申込書にご記入の上お近くのJA支店にお申込み下さい。
- お申込み条件 JA西三河に貯金口座をお持ちの方 ●お申込み人数 最大2名まで
- お申込み締切日 平成30年2月末日
- ※お申込み多数の場合は抽選とし、発表は3月中旬までに当選者へご案内致します。

### 申込書

支 店 \_\_\_\_\_

お 名 前 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

T E L \_\_\_\_\_ 同行者氏名 \_\_\_\_\_ ※同行者は1名までと致します

同 行 者 有・無 \_\_\_\_\_

●お申込み・お問い合わせはJA支店にお願い致します。



西本	三河店	TEL 56-3341(代)	59-1110
矢福	田部	支店	56-2195
一	地西	支店	72-8043
二	中東	支店	72-8188
佐	久賀	支店	72-8041
横	須原	支店	79-1012
狹	田豆	支店	35-0511
吉	幅	支店	32-0072
幡		支店	32-0030
東		支店	62-2004
		支店	62-2003

西神平  
尾下  
坂東津  
和場中  
ノ部  
吉城

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店

支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店  
支店